

## 10/18・19 東京で梅干しをPR!

みなべ町と協力し、東京都立木場公園で開催された第43回



江東区民まつりに出展し、とまと梅等梅干し各種の試食販売を行いました。会場では毎年足を運ばれるリピーターの姿も見られた他、「とまと梅」と書かれたのぼりを見て興味を持ち足を止める来場者も多くいらっしゃいました。試食した人からは「まろやかな味でとても美味しい!」との声が多く寄せられ大好評でした。

## NEWS&TOPICS



紀州地域本部

## 10/26 福島県で消費宣伝!

福島市公設地方卸売市場にて開催された第41回わくわく市場まつりに出展し、紀州選果場オリジナルブランド「ゆらっ子」の試食販売を行いました。当日はあいにくの雨天となりましたが、場内は大勢の来場者で活気づきました。「ゆらっ子」も多くのお客さんからご好評をいただき、完売するほどの盛況ぶりでした。



## 10/24 ブランドミニトマト目揃え会を実施!

畑野集荷場にてブランドミニトマト「赤糖房」「優糖星」「王糖姫」の品目別に目揃え会を開催し、生産者88名が参加しました。JA職員より出荷規格や資材などについての説明があり、最後

にはサンプルの確認を行いました。生産者同士で色づきを確認し合うなど有意義な目揃え会となりました。



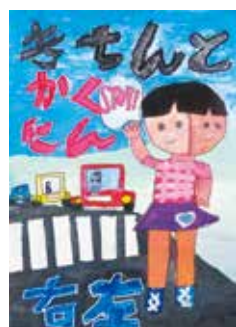
## 10/22・23 共済プレミアム倶楽部親睦旅行in淡路島

共済プレミアム倶楽部の会員を対象とした親睦旅行を開催し、68名の参加がありました。1日目はパルシェ香りの館にて、お香づくり体験を行い、その後、日本最古の宮である伊弉諾神宮にて参拝をいたしました。また、2日目には淡路人形座にて観劇を楽しみ、近隣にある福良マルシェを散策、その後、イングランドの丘にて昼食をとり、最後に淡路ハイウェイオアシスにてお買い物を楽しんでいただき、充実した2日間となりました。



## 梅の剪定講習会を実施!

10月~11月にかけて、みなべ町を中心に管内各地で生産者を対象とした梅の剪定講習会を開催しました。JA営農指導員が幼木と成木に分けてそれぞれの剪定を実演した他、堆肥の使い方、病虫害対策、接木の方法など梅栽培全般について説明を行いました。「この枝は残すべきか」などと話し合い、活発な意見交換が行われた他、剪定道具の紹介や体験が行われるなど有意義な講習会となりました。



和歌山放送賞  
稲原小学校2年 森 心椰



★全国コンクール出品★

【半紙の部】全国共済農業協同組合連合会  
和歌山県本部運営委員会 会長賞  
野口小学校1年 清山 青波



## 令和7年度 JA共済 小・中学生書道・交通安全ポスターコンクール

JA共済では、次世代を担う地域の小・中学生を対象に相互扶助・思いやり精神を伝えていくとともに書写や美術教育に貢献することを目的として、JA共済 小・中学生書道交通安全ポスターコンクールを実施しています。管内からは書道の部1,214点、ポスターの部77点の応募があり、今年は合わせて102点の作品が入賞しました。

★全国コンクール出品★

【条幅の部】和歌山県教育委員会教育長賞  
日高高等学校附属中学校1年 清山 宗大





## 10/29 紀州地域本部 上棟式

紀州地域本部の骨組み完成を祝う上棟式が行われました。当日は、芝副組合長や阪本地域本部長をはじめ、JA関係者や工事関係者が出席し、幣束の取り付けや四方清め祓いなどの儀式を行いました。芝副組合長からは「組合員さんにとって待望の施設ですので、是非完成までよろしくお願いします」と挨拶があり、今後の工事の安全と無事を祈願しました。



## 10/28 勤続表彰式を開催

がいなポートにて勤続表彰式を実施し、芝副組合長、阪本地域本部長、人事教育部大平部長と表彰者が出席しました。芝副組合長からは「これからも組合員の方々に寄り添って業務に取り組んでください」と挨拶があり、表彰者を労いました。



| 表彰者   | 表彰区分 | 部 署         |
|-------|------|-------------|
| 田中 勝治 | 30年  | 紀南共済事務センター  |
| 上田 健志 | 20年  | 梅の郷支店       |
| 廣澤 健仁 | 20年  | みなべ営農販売センター |
| 神田 喜広 | 20年  | 由良支店        |
| 谷 祐樹  | 10年  | 加工直販課       |
| 児玉 昭彦 | 10年  | Aコープいなみ     |
| 寒川 智子 | 10年  | 中津出張所       |
| 橋本 理恵 | 10年  | 肥料農業課       |
| 白井 孝志 | 10年  | 印南支店        |
| 柏木 啓希 | 10年  | 日高支店        |
| 前田 和彦 | 10年  | 中津出張所       |
| 勝本 卓  | 10年  | いなみ営農販売センター |
| 酒本 憂城 | 10年  | 梅の郷支店       |

## 11/7 こども食堂へ ゆらっ子を寄贈!

紀州地域本部は、日高こども食堂地域ネットワーク協議会に「ゆらっ子」5キロ入り20箱を寄贈しました。11月7日にはフレッシュマートで寄贈式を行い、阪本地域本部長が「甘みと酸味のバランスが良く食味の優れたみかんです。子どもたちに美味しく食べてもらえると嬉しい」と挨拶しました。



その後、御坊こども食堂の鈴木さんへ「ゆらっ子」を手渡し、鈴木さんから「物価高騰で提供食材が減っているので本当に助かります」と感謝の言葉をいただきました。



## 11/12 紀州地域本部 年金友の会 第1回グラウンドゴルフ大会

南山スポーツ公園陸上競技場にて年金友の会主催のグラウンドゴルフ大会が開催され、125名が参加しました。24ホール（8ホール×3回）のストロークマッチによる個人戦で、63名の方がホールインワン賞を獲得されました。天候にも恵まれ、会員相互の親睦を深めることができ、充実した1日となりました。



### 男性の部

優勝 濱村 正信さん  
準優勝 狩谷真太郎さん  
3位 山本 一人さん  
4位 外山 純夫さん  
5位 中井 雄次さん



### 女性の部

優勝 田中 秀子さん  
準優勝 小池美代子さん  
3位 佐々木道子さん  
4位 森本 節子さん  
5位 山田 美幸さん

## 食農教育支援



JAでは、地域の子どもの食農教育を支援しています。営農指導員をはじめJAの職員、青年部員、女性会員などが協力し、お手伝いしています。また、この活動は、JA共済地域貢献活動の一環としてこの活動を実施しています。

### 10/29 冬野菜苗植え

稲原中学校  
32名



### 11/10 稲原小学校 55名 さつまいも収穫



### 11/13 袋大根



御坊幼稚園  
64名





## 11/8 女性会 防災講習会を開催!

印南町防災福祉センターにて女性会による防災講習会が開催され、女性会員約120名が参加しました。この取り組みは、近いうちに必ず来ると言われる南海トラフ地震に備え、防災意識を高めるために毎年実施しています。今年は、日本赤十字社和歌山県支部の北川 勝己氏を講師に迎え、「災害エスノグラフィー」と題したセミナーを実施。実際に被災した方の話を聞き、自分が感じたことを書き留めたり、意見交換を通じて災害への理解を深めていただきました。他にも、好きな防災用品を入れることができる「マイ防災ボトル」の作成や防災食の試食も実施しました。

## 紀州地域本部 年末年始の営業時間について

いつもご利用いただきありがとうございます。  
年末年始の各店舗の営業時間について、下記の通りご案内いたします。

### Aコープゆら店、かわべ店、ひだか店、いなみ店、みなべ店

12月31日…… 9時～19時  
1月1日～3日…… 休業  
1月4日…… 通常営業

### ほんまもん、フレッシュマート

12月31日～1月3日…休業  
1月4日…… 通常営業

### 花野果市

1月1日～2日…… 休業  
1月3日…… 通常営業

### さわやか日高

1月1日～3日…… 休業  
1月4日…… 通常営業

※ATMは通常通りご利用いただけます。  
ご不便をおかけしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

## ほんまもん ふるさと産地直売所 からのお知らせ

### 赤糖房



ご家庭用のバック入りから贈答用の箱入りの商品など、用途に合わせて商品を取り揃えています。

12月上旬～販売予定!

真っ赤に熟した高糖度の房どりミニトマトです。

# あなたの想い、咲かせよう JAマイカーローン

変動金利 **1.30%~1.90%**

※別途保証料・実行手数料・出資金が必要となります。  
(令和7年10月1日現在)

### 借入の特徴!!

**新卒内定者の方も  
ご利用可能!!**

※入社6カ月前からお申込み可能!!

### 借換も安心!!

他行ローンだけでなく

**ディーラーローン  
残価設定型ローン  
のお借換えもOK!!**

### お使いみち

- 自動車・バイク(中古車含む)の購入資金
- 運転免許の取得資金
- 車検・点検・修理費用
- カーナビ等カー用品の購入資金
- 100万円以内のカーポート設置資金 など



**24時間365日** インターネットから仮申込みいただけます!

お問い合わせはお近くのJA窓口、または渉外担当者まで

**ローンセンター 0800-200-7749**

(フリーアクセス)



ローンセンターは4月より本店建替え工事に伴い、**湯川支店内 2階**に移転し営業しています。移転後も日曜日にローン相談会[9時～16時]を実施しています。



## うめ

### 梅園管理について

#### ● 整枝・剪定

11・12月号を参考にしてください。

#### ● ウメシロカイガラムシとこややく病の対策

ウメシロカイガラムシを放置しておくと樹勢の低下やこややく病の発生につながります。こややく病は、カイガラムシの排泄物に菌が付着して発病する病気で、枝にカビが生えたような症状が出て木を弱らせます。カイガラムシとこややく病の対策として、11月下旬から12月中旬に石灰硫黄合剤を10倍で散布するようお願いいたします。

#### ● ノコメトガリキリガ (通称 モモノハナムシ)

症状は、花を食べられ、実がつかなくなります。被害のあった園地では早めの対策をお願いいたします。(詳しくは、営農指導員にお問い合わせください。)

#### ● 白紋羽病防除

枯れた樹の根は、掘り上げ園外に搬出してください。

定植時に苗木に、フロンサイドS C 500倍を1本当たり50〜100L灌注し

ていただくようお願いいたします。

#### ● 土づくり (根を元気に！安定生産のための重要な対策です)

秋〜冬は土づくりの時期です。

特に石灰は酸性の矯正だけでなく、梅は石灰の吸収量が多く、根・枝・果実様々な器官に多く利用されます。毎年欠かさず施用してください。

#### ● ミツバチの設置・保護について (結実安定生産のための重要な作業です)

梅の開花期間中 (貸し出したミツバチの回収が済むまで) は、ミツバチ保護のため農薬の散布はしない。

・一度置いた場所を絶対に動かさないようにしてください。

ミツバチ・スカシバコン注文は、JA各支店・出張所まで、お願いいたします。

## 果樹柑橘



#### ● 樹体の回復

温州みかんの収穫後に、多着果により樹勢の弱った樹などは、樹勢回復のため窒素主体の液肥を散布してください。また、冬場乾燥状態が続くと翌年の花芽の充実に影響しますので、乾燥が続く場合は灌水するようにしてください。

#### ● ジベレリンの散布

早生みかんで、今年着果が少なかった樹は来年ベタ花になると予想されます。そこで樹勢維持と摘果作

業軽減を目的として、着花抑制効果があるジベレリン液剤の散布が効果的です。また、極早生みかんのゆら早生などが付きやすい品種にも効果的です。

ジベレリン液剤はかった部分にのみ効果がありますので、樹冠やスソなど着花を減らしたい部分にのみ散布する方法も効果的です。

(注) 早生みかんのジベレリンの散布は次年度着花が多くなる樹のみの散布としてください。

#### ● 病害虫の防除

温州みかんではミカンハダニやカイガラムシ類の防除として機械油乳剤95の45倍を収穫後1週間程度経過してから散布してください。近年アカマルカイガラムシの発生が多く見られますので、発生園では特に散布するようにしてください。なお、樹勢低下園について。

### ジベレリンの登録内容

| 作物      | 温州みかん           | 不知火・はるみ              |
|---------|-----------------|----------------------|
| 使用目的    | 花芽抑制による樹勢の維持    |                      |
| 使用濃度    | 2.5ppm (2,000倍) | (マシン油乳剤 60〜80倍液に 加用) |
| 使用時期    | 11月〜1月 但し、収穫後   | 収穫後〜3月               |
| 本剤の使用回数 | 1回              |                      |
| 使用方法    | 立ち木全面散布又は枝別散布   |                      |

### マデック EW の使用方法 (展着剤加用)

| 品種         | 目的     | 使用時期            | 倍数      | 使用回数 |
|------------|--------|-----------------|---------|------|
| かんきつ (中晩柑) | 後期落果防止 | 着色期〜収穫 20日前まで   | 2,000倍〜 | 2回   |
|            | へた落ち防止 | 収穫開始予定日の20〜10日前 | 3,000倍  | 1回   |

### 柑橘類の予措程度と貯蔵条件の目安

| 品種   | 予措による 減量歩合(%) | 温度 (℃) | 貯蔵湿度 (%) | 注意事項                  |
|------|---------------|--------|----------|-----------------------|
| 不知火  | 3〜4           | 6〜8    | 85〜90    | 長期貯蔵の場合は鮮度保持フィルム等を活用  |
| 甘夏   | 3〜5           | 5〜7    | 90       | ポリ個装。特に乾燥による虎斑症に注意する。 |
| 八朔   | 予措不要          | 5〜7    | 90〜95    |                       |
| ポンカン | 3〜4           | 5〜6    | 85       | すあがりに注意               |

果皮の弱い品種はコンテナに果実を入れすぎないようにしてください。

ではこの時期の散布を見合わせ、3月中旬頃にハーベストオイル又はアタックオイルの80倍を散布してください。ゆら早生については枝枯れの可能性があるので機械油乳剤の代わりにハーベストオイル又はアタックオイル60〜80倍を散布するようにしてください。

#### ● 中晩柑の落果防止剤散布

果実が落果しやすい八朔などでは必ずマデックEWを散布してください。

#### ● 中晩柑の収穫と予措、貯蔵

中晩柑では貯蔵と撰果・流通まで品種により時間を要しますので収穫前には必ず腐敗防止剤を散布し家庭



選別を徹底してください。また、果実の取り扱いには丁寧に行ってください。（果皮障害防止）

## 野菜



### ミニトマト

#### ○黄化葉巻病

露地では、気温が低下するとコナジラミの発生も少なくなってきましたが、施設では越冬するため、必ず予防的な薬剤散布を実施してください。

黄化葉巻病が発生した場合は、直ちに株元から切断又は引き抜き、土中へ埋めるか、ビニール袋で密閉して燃えるゴミへ出すなど適正に処理してください。

露地栽培の圃場では、多くの圃場で栽培が終了しています。栽培終了後はコナジラミに対する薬剤散布を行なった後、速やかに後片付けを行なってください。栽培終了後そのまま圃場を放置すると、隣接圃場への被害拡大の原因となる可能性がありますので十分注意してください。黄化葉巻病は地域ぐるみでの対応が重要です。

#### ○葉かび病・うどんこ病・すかび病

冬場の施設内は、湿度が高くなり葉かび病等の病害の発生が心配されます。こまめな摘葉に努め、月1回程度の予防的な薬剤散布を行ってくだ

ださい。

加温機の吹き出し口付近に置き型しなもんを設置するのも効果的です。

#### ●栽培管理

低温期は根からの養分吸収が鈍くなる為、草勢が一旦弱ると回復が難しくなります。適期収穫や摘花（果）等で草勢維持に努めてください。

冬場は温度と光が不足します。保温対策として加温機や内張りの被覆を行なってください。内張りを被覆する場合は、光を確保するために必ず毎日内張りの開閉を行なってください。誘引位置を高くする事も効果的です。

#### ●裂果対策

毎年、厳寒期に多くの裂果が発生しています。

裂果の原因としては、①開花から収穫までの日数が長くなり過熟になっている事、②結露、③草勢の強弱、④急な灌水、⑤低温が挙げられます。これらの中でも特に①②が原因となつて裂果している園地が多く見られます。対策としては、降雨前の収穫や適期収穫に努めるとともに、結露対策として、早朝の加温による温度差をなくし、さらに循環ファンなどでハウス内の空気を対流させる事や、朝の換気のタイミングも重要となります。

#### ピーマン

#### ●追肥

根が畝全体に張っているため、置き肥中心の管理をしましょう。

施肥例：VS ゆめ（9袋／10a）  
液肥についても冬場は窒素成分の低い資材（窒素6%程度）を施用してください。

#### ●灌水

少量の灌水で回数を増やしてください。

#### ●保温管理

ハウス内の温度は、秀品率向上のため17℃以上で管理してください。整枝はなるべく早めに行い、果実の肥大を促してください。

#### ●病害虫防除

冬期は加温機の稼働により、ハウス内が乾燥気味となり、うどんこ病の発生が心配されます。湿度管理と発生初期の防除に努めてください。

コナジラミ類、アザミウマ類の発生には、系統の異なる農薬を組み合わせて、防除に努めてください。

#### ●天敵放飼育

スワルスキーガブリダニは高湿度を好みます。定着を促すためハウス内の湿度を高めに保ってください。なお、高湿度条件が続くと、斑点や灰色かび病の発生が懸念されるため、設定温度を上げるなど、短期間ハウス内の湿度を下げる対策も行なってください。

今後はアブラムシの発生が懸念されます。なるべく発生初期の防除に努めてください。

また、ヨトウムシ類やクロテンコナカイガラムシの発生にも注意しましょう。

ハウス内で土着タバコカスミカメ

の定着を促すため、年末までに放飼数を確保しておきましょう。

#### キュウリ

11月定植においては、収穫が本格的になってきます。秀品果が増えてきたら追肥を行いましょう。下枝整理後の下位2〜3節の子枝の孫枝は除去、子枝も収穫後に除去してください。摘葉は随時行い、常に収穫果実が見える程度にしておいてください。

果実肥大が認められてからは全体的に温度を上げ、肥大を促してください。また温度を上げるために灌水も増やし、通路は乾かしすぎない程度にしてください。日中（9時〜14時）はハウス内温度を28〜30度を維持し、14時以降は徐々に下げ、夜間は最低15度になるように設定してください。曇雨天時は日中23度にし、葉つゆを乾かしましょう。

#### ナス

厳寒期で加温機の稼働時間が長くなるため、ハウス内が乾燥しやすくなります。果実の肥大や光合成に影響を及ぼしますので乾湿管理に注意しましょう。

ナスは特に水分が必要な作物です。畝を乾燥させないよう、少量多回数の灌水で適度な水分を保ちましょう。

※単為結果品種：鶴丸

着果負担による草勢低下を防ぐため、特に追肥遅れと灌水不足に注意

しましょう。

摘葉は強勢な品種に比べ遅らせ気味に行う方が草勢は安定しやすくなります。

草勢低下の対策として、発根促進剤を施用し、水や肥料を吸収できる新根の発生を促しましょう。

病害虫防除については、系統の異なる薬剤をローテーション散布し、予防防除に努めてください。コナジラミ類・アザミウマ類には粘着シートの設置も効果的です。

### ブロッコリー

#### ●追肥

花蕾が見え始めた頃に、N K 化成2号を10a当たり2袋程度施用してください。早すぎる追肥は、異常花蕾の原因にもなります。

#### ●灌水

乾燥が続く場合は、出来るだけ午前中に灌水を実施してください。

#### ●収穫

雨天の収穫は、必ず水分を取り除き（乾かす）箱詰めを行ってください。しまりの良い花蕾を選び収穫しましょう。取り遅れにならないように注意しましょう。

#### ●出荷

規格の範囲内で満杯詰めにしてください。出荷の際は、必ず鮮度保持フィルム（P・プラス）に入れて出荷してください。

花蕾発生時に降雨が多いと、黒腐れ病やべと病が発生しやすくなりますので注意してください。

### 豆類

| 対象病害 | 薬剤名       | 倍数     | 収穫前日数            | 使用回数  |
|------|-----------|--------|------------------|-------|
| 黒腐病  | Zボルドー     | 500倍   | —                | —     |
| べと病  | ランマンフロアブル | 2,000倍 | 収穫3日前            | 3回以内  |
|      | ダコニール1000 | 1,000倍 | 出蕾前但し、<br>収穫21日前 | ※2回以内 |
|      | フォリオゴールド  | 1,000倍 | 出蕾前但し、<br>収穫21日前 | ※2回以内 |

※フォリオゴールドはダコニール1000の混合剤のため、合わせての回数です。

### ○ハウスうすい

灌水は出来るだけ晴天の日の午前中に行ってください。畝間灌水は加湿となり根痛みや、べと病、さび病の原因になるため出来るだけ灌水チューブを使用し灌水してください。

### ◎空気蒸対策

空気蒸は光合成を行う日中の気温が10度以下になると発生しやすくなります。ハウス内の気温が低い場合は、極力換気せずハウス内温度の確保に努めてください。ハウスを締め切ると加湿になり、灰色かび病や、べと病が発生しやすくなりますので適時防除を行ってください。

### ○キヌサヤ

紀州さや美人は、高温に弱く草勢も弱い品種ですので、こまめな追肥を行ってください。

#### ●栽培

不要な枝は草勢を見ながら早期に取り除き、風通しと日当たりの改善を行ってください。また、蔓下げをする場合一度に蔓を下ろすと極端に草勢が低下しますので誘引紐を緩め自然に蔓の重みで下がる程度としてください。

### ニンニク

側球分化後に乾燥が続く場合は、畝間灌水を実施し、玉肥大の促進に努めてください。

降雨が多く圃場に水が溜まりやすい状態は、春腐病の発生が懸念されますので防除及び排水対策に努めましょう。

## 花き類全般



### スターチス

これから年末需要に向けて採花量も増加します。株疲れには注意し、随時草勢に応じて液肥を施用するなど、肥培管理を行ってください。また採花の際はきれいなはさみを使い、切り花の品質低下対策に努めてください。

灰色かび病については発生前からの予防散布を行い発生防止に努め、

散布に関しては同じ系統の薬剤を連続して使用せず、ローテーション散布を行うことで薬剤抵抗性がつかないよう努めてください。また、日中は十分に換気を行い灰色かび病の予防を心掛けてください。

### カスミソウ

ハウス内湿度が高すぎると軟弱徒長につながりますので日中は十分に換気を行ってください。

また、昼夜の温度差をできるだけ少なくするため夕方は早めにハウスを閉め、温度を確保してください。換気の際、冷たい風が直接当たるとアントシアンの発生につながりますので、特に冷たい風が入るハウス北側の開閉に注意してください。

### スイートピー

冷たい風が直接当たると花弁の痛みや品質低下につながるため、換気を行う際は直接風が当たらないようにしてください。多湿条件では、灰色かび病が発生し花染みの原因となりますので定期的に防除を行ってください。

### 千両

収穫終了後、来季に向けてお礼肥を施用してください。花芽の整理は一气に行わずに春にかけて徐々に行ってください。

